

ランチョンセミナー 10

乳・乳製品摂取の
視点からみた認知症予防

—チーズ摂取と認知機能との関連性に着目して—

認知機能低下の予防因子については様々な研究が行われており、中でも食品摂取との関連性について、様々な角度から検討されています。今回のセミナーでは、本領域で精力的に研究活動をしている金先生に、食品の中でも特にチーズとの関連について最新の研究成果をご紹介します。

会場

第6会場

パシフィコ横浜
ノース 3F G301

日時

2021年
6月25日(金)
12:10~13:00

演者



金 憲経 先生

地方独立行政法人
東京都健康長寿医療センター研究所

●略歴

- 1996年 筑波大学 体育科学系 講師
- 1998年 東京都老人総合研究所 疫学部門 主任研究員
- 2009年 東京都老人総合研究所
介護予防と自立促進研究チーム 研究副部長
- 2015年 東京都健康長寿医療センター研究所
自立促進と精神保健研究チーム 研究部長(現在に至る)

座長



鈴木隆雄 先生

桜美林大学 老年学総合研究所

●略歴

- 1990年 東京都老人総合研究所 研究室長(疫学)
- 1996年 東京都老人総合研究所 研究部長
- 2000年 同研究所 副所長
- 2009年 国立長寿医療研究センター 研究所長
- 2015年 桜美林大学 大学院教授、老年学総合研究所 所長(現在に至る)
国立長寿医療研究センター 理事長特任補佐(現在に至る)

①開催形式について
現地+LIVE配信を行います。

②整理券配布について
本セミナーは、事前参加申込制となります。※現地参加される場合のみ
WEB参加される場合は、学術集会の事前参加登録のみでご視聴が可能です。

共催：第10回日本認知症予防学会学術集会 / 株式会社 明治